

秋の全国交通安全運動

平成23年9月21日(水)～30日(金)

「止まること 命と命の 交差点」

平成23年度交通安全年間スローガン 子どもの部最優秀作品

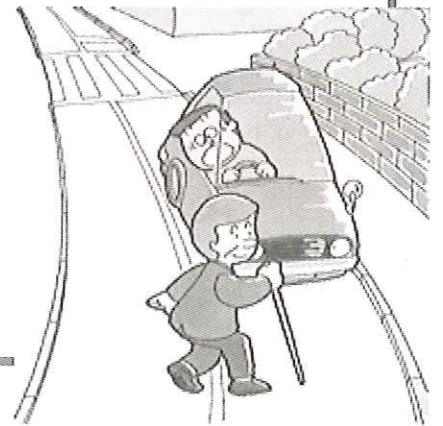
運動重点① 子どもと高齢者の交通事故防止

本年6月末までの交通事故による死者については、子どもはいませんでした。高齢者は18人の方が亡くなっています。

そのうち8人の方が道路を横断中でした。

また、子どもは1つの物に注意が向くと周りの物が目に入らなくなり、飛び出し等の危険な動きをします。

ドライバーは、子どもや高齢者に思いやりのある運転を心がけましょう。



「交通安全フェアわかやま2011」を開催します！

日時：平成23年9月23日(金) 12:00～16:00

(荒天時 平成23年9月24日(土) 時間同じ)

場所：和歌山交通公園 和歌山市西18番地の1

(写真は、昨年同フェア開催中のものです。)



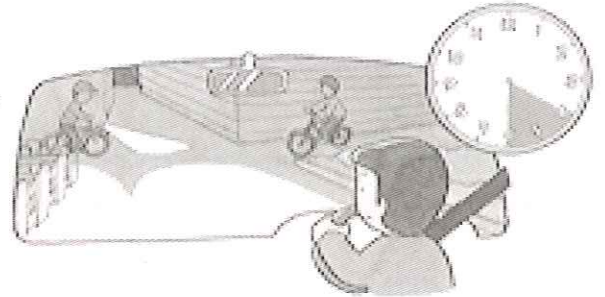
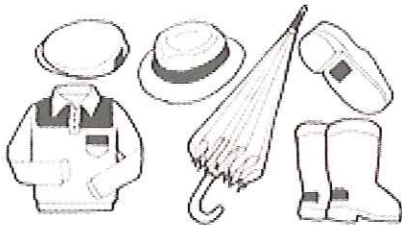
◎ 交通事故ゼロの日
9月25日(日)

◎ 交通事故死ゼロを目指す日
9月30日(金)

交通事故をなくする県民運動推進協議会

運動重点② 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止

本年6月末までに歩行者の死亡事故の半分が夜間に発生しています。
夕暮れ時・夜間の歩行や自転車乗車中には、白っぽい服装や反射材を着用して車から目立つようにしましょう。
自転車・自動車は早めの点灯を心がけましょう。



運動重点③ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

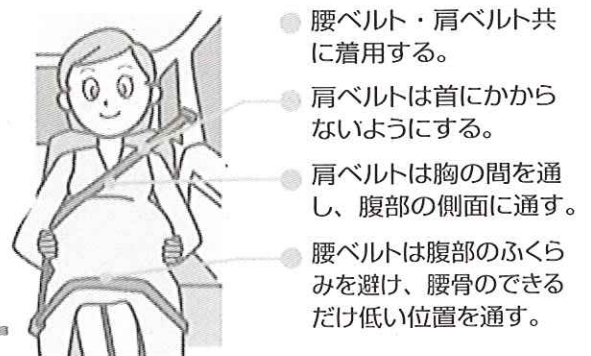
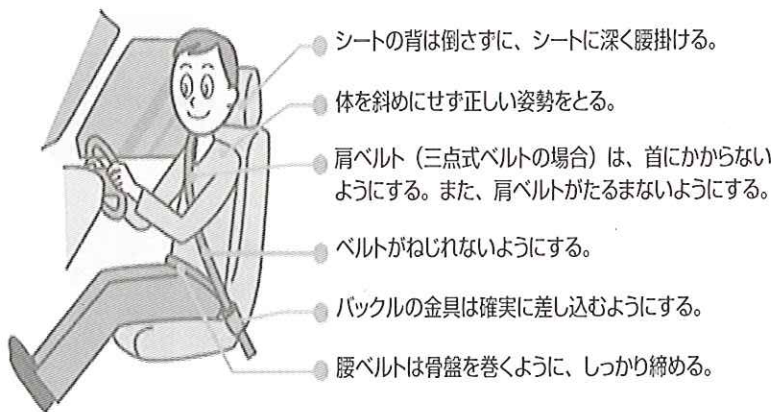
昨年、四輪車に乗車中の死者は20人で、8人がシートベルトを着用していませんでした。うち6人は、シートベルトを着用していれば助かった可能性があります。シートベルトは正しく着用しなければ効果がありません。下の絵のとおり正しく着用しましょう。

シートベルトの正しい着用法

妊娠中のシートベルト着用法

シートベルトは正しく装着すると交通事故にあった場合の被害を大幅に軽減できます。

シートベルトを正しく着用することにより、交通事故の被害から母体や胎児を守ることができます。ただし健康保持上、シートベルトの着用が適当かどうかを医師に確認しましょう。



運動重点④ 飲酒運転の根絶

本年6月末現在で、飲酒死亡事故は4件発生しています。
飲酒死亡事故は一昨年は0件でしたが、去年は2件、本年はさらに増加しています。
地域、職場、家庭で飲酒運転を絶対に許さない環境を作りましょう。

